(1) 療養費

以下のような場合に療養費の給付が受けられます。

- ・治療用装具等の給付が必要と認められるとき。
- ・被保険者が保険証（紐付けされたマイナンバー又は資格確認書）を提出しないで保険医療機関等で手当てを受けた場合で、保険証を提出しなかったことがやむを得ないと認められるとき。

<申請に必要なもの>

- ・保険証（紐付けされたマイナンバー又は資格確認書）
- ・印鑑
- ・世帯主名義の金融機関口座がわかるもの（通帳など）
- ・領収証
- ・診療報酬明細書

(2) 特別療養費

資格確認書を医療機関の窓口へ提示して受診された場合、医療機関の窓口で一旦保険診療分の費用全額（10割）を支払っていただきますが、約3ヶ月後に医療機関より「特別療養費」と書かれた診療報酬明細書が役場へ届きますので、届いた後に申請をいただくと、国保の保険給付基準額7～8割を払い戻しいたします。

ただし、払い戻しにあたって、保険料の滞納がある場合は別途ご相談させていただきます。

<申請に必要なもの>

- ・保険証（紐付けされたマイナンバー又は資格確認書）
- ・印鑑
- ・世帯主名義の金融機関口座がわかるもの（通帳など）
- ・領収証

(3) 補装具

医師が治療上必要と認めた場合でコルセットなどの補装具を購入したとき。

<申請に必要なもの>

- ・保険証（紐付けされたマイナンバー又は資格確認書）
- ・領収書
- ・補装具を必要とした医師の証明書

(4) 出産一時金

被保険者が出産したときは「出産育児一時金」が支給されます。

<申請に必要なもの>

- ・保険証（紐付けされたマイナンバー又は資格確認書）
- ・母子健康手帳

※妊娠12週（85日）以降であれば、死産・流産でも支給されますが、その際は医師の証明書が必要です。

(5) 葬祭費

被保険者が亡くなったとき、葬儀を行った人（喪主）に支給されます。

<申請に必要なもの>

- ・保険証（紐付けされたマイナンバー又は資格確認書） ※故人の保険証のみ
- ・葬儀のハガキ（会葬礼状）

(6) 移送費

負傷・疾病などが原因により移動が困難である患者が医師の指示により、一時的・緊急的な必要性があって移送された場合に、最も経済的な通常の経路及び方法により移送された場合の費用により算定された額を支給します。

<注>通院など一時的・緊急的とは認められない場合については、移送費の支給対象とはなりません。

<申請に必要なもの>

- ・保険証（紐付けされたマイナンバー又は資格確認書）
- ・医師の意見書

以上の（１）～（６）の給付においては、すべて伊仙町国民健康保険条例及び同条例施行規則等に基づき支給します。